

声 明 書

今日東京市電当局が弁表也る市電更迭案なるは市電財政行詰りを従業員の様性で転嫁也する暴案であるのみならず、其の影響は單に市電従業員の出給問題に止まらず一般労働階級にも及ぼすところ甚大なりと云はざるを得ない

殊に牛塚市長は市廳告問題、勤勞市民税新設等其の行ふところ勤勞市民大衆の利益と相反する態度を示した。今又市電更迭に就いては他の財源を取出す何等の努力を拂はず、直ちに従業員の様性を強要し、徒らにこれを刺戟し、遂に争議を誘起せしめ市民を交通不安に陥らしめ、市民財政破綻の原因は主として理事者の無方針の結果として断りて市民大衆並従業員の責任に非ずと信ずる。

依て我等は全労働階級の名に於て、かかる暴挙に絶對反対し従業員の争議を支持するものなる事を声明す

明す

昭和九年九月五日

日本労働組合會議  
東京地方協議會市電争議應援委員會

- 日本労働組合同盟
- 全日本労働組合同盟
- 産業労働組合同盟
- 日本海員組合
- 東電従業員組合
- 日本海員組合
- 日本港埠従業員組合